

標準仕様書1.1版から 2.0版案の変更概要等

令和6年3月21日

事務局提出資料

- 1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容 P2-6
- 2. 2月WT・ベンダ分科会後の2.0版案の主な変更内容 P7-9
- 3. 次年度継続検討事項 P10

1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容(1/5)

- 第7回検討会で継続検討としていた各検討論点に対して、標準仕様書2.0版案で対応した内容は、以下のとおりである。

No.	検討要素	検討の論点	2.0版案への反映内容と残課題
1	制度改正等の動向	【成人保健】 生活保護システム及び生活保護版レセプト管理システムへのデータ提供	【対応完了】 生活保護受給者の健康診査情報を、生活保護システム及び生活保護版レセプト管理システムに提供するにあたり、健診時の住民情報が必要であることから、管理項目の追加を行った。
2		【成人保健】 子宮頸がん検診へのHPV 検査単独法導入に伴う管理項目の追加	【対応完了】 令和6年2月14日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改正され、子宮頸がん検診の検診項目にHPV検査単独法が追加されたことから、管理項目の修正を行った。 また、対象者抽出条件に、HPV検査単独法のアルゴリズムに準じた抽出ができる要件等の追加を行った。
3		【母子保健】 「乳幼児に対する健康診査について」の一部改正に伴う対応	【対応完了】 令和5年12月28日に発出された通知等を受けを踏まえて、おもに以下の反映を行った。 ・問診票の改正に伴い、指標となるエビデンスが変更となっていることから、管理項目のエビデンスの修正・削除を行った。また、項目の追加・変更がされていることから、追加・修正を行った。 ・1か月児健診及び5歳児健診に関する項目の追加を行った。
4		【母子保健・予防接種】 医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業等	【対応完了】 PMHとの情報連携機能について、令和6年1月19日に開催されたベンダー説明会(デジタル庁HPに掲載)における内容を踏まえて、連携方法や連携ファイル名の修正を行った。

1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容(2/5)

○ 各検討論点に対して、標準仕様書2.0版案で対応した内容、及び継続検討事項は、以下のとおりである。

No.	検討の論点	見直しの契機	検討時期		2.0版案への反映内容と残課題
			11月 WT	2月 WT	
5	【全体】指定都市要件の「再検討」要件について	制度改正以外	○		【対応完了】 指定都市要件の見直しを行った結果、指定都市要件として標準仕様書に反映する項目はないと整理した。
6	【全体】横並び調整方針の令和5年5月改定に伴う対応 (機能・帳票要件のフォーマット変更に関するもの)	制度改正以外	○		【対応完了】 横並び調整方針の令和5年5月改定に伴う対応として、機能・帳票要件のフォーマット変更を行った。
7	【全体】令和5年3月30日以降のデータ要件・連携要件の改定や正誤表において業務横断的に変更した箇所での影響のある部分の整合対応	制度改正以外	○	○	【対応完了】 令和6年2月14日に公開された基本データリスト【第2.1版】を踏まえて、別紙2-2との整合対応を行った。
8	【全体】標準化PMO ツール等からのご意見・ご質問等を踏まえた機能の見直し	制度改正以外	○	○	【対応完了】 標準化PMO ツールでいただいたご意見のうち健康管理システム標準仕様書へ修正が必要と判断した内容に対して仕様書を修正した。
9	【全体】その他	制度改正以外	○	○	【対応完了】 検討会構成員・関係省庁からの、ご意見・ご質問等を踏まえた機能の見直しや、事務局にて認知した修正を行った。

1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容(3/5)

○ 各検討論点に対して、標準仕様書2.0版案で対応した内容、及び継続検討事項は、以下のとおりである。

No.	検討の論点	見直しの契機	検討時期		2.0版案への反映内容と残課題
			11月 WT	2月 WT	
10	【成人保健】健康診査管理項目対応	制度改正	○	○	【対応完了】 ・特定健診等システム標準仕様書0.9版案の管理項目と比較し、項目名を精査した。 ・後期高齢者健康診査の質問票項目を追加した。 ・特定健診等システム標準仕様書0.9版案の機能・帳票要件で定められている、自動計算項目と整合をとるため、機能を新規追加した。
11	【母子保健】児童福祉法等の一部改正、出産・子育て応援交付金について	制度改正	○		【継続検討】 ・児童福祉法等の一部改正:こども家庭センターの設置等に伴い、システムで必要とされる機能等について検討中。 ・出産・子育て応援交付金:令和6年8月改版にむけて検討予定
12	【母子保健】母子保健情報(母子健康手帳)のデジタル化に伴う項目追加対応	制度改正	○	○	【対応完了】 管理対象の考え方について整理を行い本編へ反映し、別紙2-2管理項目に管理項目の追加・削除を行った。
13	【予防接種】HPV9価ワクチンの定期接種化	制度改正	○	○	【対応完了】 データ標準レイアウトB-084に9価のレイアウトが追加されていることから、管理項目のエビデンスに追記した。
14	【予防接種】新型コロナワクチン秋冬対応	制度改正	○	○	【対応完了】 別紙3 帳票詳細要件の軽微な修正は行ったが、これ以外は1.1版に定められた内容で対応可能であった。

1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容(4/5)

○ 各検討論点に対して、標準仕様書2.0版案で対応した内容、及び継続検討事項は、以下のとおりである。

No.		検討の論点	1.1版案への反映内容と残課題										
15	令和5年度下期全国照会対応	全国照会の意見に対する意見集約の内容、2.0版案への反映内容	【対応完了】 ・232団体からの464件の意見について、意見集約を実施した。 対応方針の内訳は以下のとおりである。 <table><tr><th>対応方針</th><th>意見数</th></tr><tr><td>1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映</td><td>55</td></tr><tr><td>2.意見へ回答し完了</td><td>328</td></tr><tr><td>3.継続検討</td><td>81</td></tr><tr><td>合計</td><td>464</td></tr></table> ※「3.継続検討」の多くは、PMHや予防接種デジタル化、母子保健情報連携対応に関する意見であった。 ※No.14までに関連する意見も「1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映」に含まれる。 ・いただいたご意見のうち健康管理システム標準仕様書へ反映が必要と判断した内容に対して仕様書を修正した。	対応方針	意見数	1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映	55	2.意見へ回答し完了	328	3.継続検討	81	合計	464
対応方針	意見数												
1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映	55												
2.意見へ回答し完了	328												
3.継続検討	81												
合計	464												

※No.15までのおもな変更内容は、以下に記載している。

健康管理システム等標準化検討会合同ワーキングチーム(第7回) 資料1_全国意見照会後の標準仕様書の変更概要等

1. 標準仕様書1.1版から2.0版案のおもな対応内容(5/5)

○ 各検討論点に対して、標準仕様書2.0版案で対応した内容、及び継続検討事項は、以下のとおりである。

No.		検討の論点	1.1版案への反映内容と残課題														
16	WT意見	2月WT・ベンダ分科会後の意見集約の内容、 2.0版案への反映内容	【対応完了】 37件の意見について、意見集約を実施した。 対応方針の内訳は以下のとおりである。 <table><thead><tr><th>対応方針</th><th>意見数</th></tr></thead><tbody><tr><td>1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映</td><td>6</td></tr><tr><td>2.意見へ回答し完了</td><td>11</td></tr><tr><td>3.継続検討(機能・帳票要件)</td><td>5</td></tr><tr><td>4.継続検討(データ要件)</td><td>12</td></tr><tr><td>5.継続検討(その他)</td><td>3</td></tr><tr><td>合計</td><td>37</td></tr></tbody></table> ※おもな変更内容は、7頁以降に記載	対応方針	意見数	1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映	6	2.意見へ回答し完了	11	3.継続検討(機能・帳票要件)	5	4.継続検討(データ要件)	12	5.継続検討(その他)	3	合計	37
対応方針	意見数																
1.標準仕様書【第2.0版】案へ反映	6																
2.意見へ回答し完了	11																
3.継続検討(機能・帳票要件)	5																
4.継続検討(データ要件)	12																
5.継続検討(その他)	3																
合計	37																

2. 2月WT・ベンダ分科会後の2.0版案の主な変更内容(健康管理共通)

No	概要	2.0版案の変更内容					
	PMHとの連携機能について、適合基準日を後ろ倒しする意見や、実装類型を実装オプションとする意見が多数あがったことから対応を行った。	PMHとの連携機能については、デジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討が必要な要件であることから、「要件の考え方・理由」に以下のとおり追記した。					
機能ID	機能要件	健康管理システム	実装区分 母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
0190559	API連携により、PMHに予防接種対象者情報を提供する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V006-E02_予防接種対象者情報登録API(自治体)」 ※2 日次(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 差分とすること	◎	×	×	【第2.0版】検討会での議論の結果、当該機能を追加 ・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。 ・差分連携は令和6年度にデジタル庁が開発する予定であるが、API設計書が変更となる可能性がある点に留意すること。	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
0190560	API連携により、PMHから予防接種記録情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V006-E06_予防接種結果情報登録API(自治体)」 ※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること	◎	×	×	【第2.0版】検討会での議論の結果、当該機能を追加 ・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
0190561	API連携により、PMHに母子保健対象者情報を提供する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M016-E02_妊婦健診対象者情報登録API(自治体)」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M026-E02_乳幼児健診対象者情報登録API(自治体)」 ※2 日次(1日1回以上の頻度)で自動連携すること ※3 差分とすること	◎	◎	×	【第2.0版】検討会での議論の結果、当該機能を追加 ・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。 ・差分連携は令和6年度にデジタル庁が開発する予定であるが、API設計書が変更となる可能性がある点に留意すること。	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日
0190562	API連携により、PMHから母子保健健診結果情報を照会する。 ※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M016-E06_妊婦健診結果情報登録API(自治体)」 「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M026-E06_乳幼児健診結果情報登録API(自治体)」 ※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること	◎	◎	×	【第2.0版】検討会での議論の結果、当該機能を追加 ・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。	健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。	令和8年4月1日

本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。

2. 2月WT・ベンダ分科会後の2.0版案の主な変更内容(成人保健)

No	概要	2.0版案の変更内容																												
1	5がん検診・肝炎ウイルス検査・骨粗鬆症検診・歯周疾患検診の管理項目「会場」「会場コード」のエビデンス欄の修正を行った。	5がん検診・肝炎ウイルス検査・骨粗鬆症検診・歯周疾患検診の管理項目「会場」「会場コード」のエビデンス欄に、PHRやデータ標準レイアウトを記載していたが、検診実施機関の情報は医療機関コード・医療機関名にセットするのが正しいため、「会場」「会場コード」のエビデンス内容を削除した。 <table><tr><th>胃がん一次検診 管理項目</th><th>エビデンス</th></tr><tr><td>市区町村コード</td><td></td></tr><tr><td>宛番号</td><td></td></tr><tr><td>履歴番号</td><td></td></tr><tr><td>最新フラグ</td><td></td></tr><tr><td>実施日</td><td>データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診日」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施年月日」</td></tr><tr><td>実施年度</td><td>データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診年度」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13</td></tr><tr><td>実施区分</td><td>データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診方法」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13</td></tr><tr><td>医療機関コード</td><td>自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「受診方法」</td></tr><tr><td>医療機関名</td><td>自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」</td></tr><tr><td>会場コード</td><td>自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」</td></tr><tr><td>会場名</td><td>自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」</td></tr><tr><td>費用徴収情報</td><td>自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目セクション「費用徴収区分」</td></tr><tr><td>判定</td><td>データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の精密検査の対象有無」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目情報「胃がん検診の精密検査の対象有無」</td></tr></table> ※上記は胃がん検診の対応内容 5がん検診・肝炎ウイルス検査・骨粗鬆症検診・歯周疾患検診に対して同様の対応を行った。	胃がん一次検診 管理項目	エビデンス	市区町村コード		宛番号		履歴番号		最新フラグ		実施日	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診日」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施年月日」	実施年度	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診年度」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13	実施区分	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診方法」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13	医療機関コード	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「受診方法」	医療機関名	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」	会場コード	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」	会場名	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」	費用徴収情報	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目セクション「費用徴収区分」	判定	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の精密検査の対象有無」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目情報「胃がん検診の精密検査の対象有無」
胃がん一次検診 管理項目	エビデンス																													
市区町村コード																														
宛番号																														
履歴番号																														
最新フラグ																														
実施日	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診日」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施年月日」																													
実施年度	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診年度」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13																													
実施区分	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診方法」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13																													
医療機関コード	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「受診方法」																													
医療機関名	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」																													
会場コード	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」																													
会場名	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関番号」 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：検診実施情報「検診実施機関名」 データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の受診医療機関」																													
費用徴収情報	自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目セクション「費用徴収区分」																													
判定	データ標準レイアウト：様式B-094「胃がん検診の精密検査の対象有無」 地域保健・健康増進事業報告：15(8)01,06-13 自治体検診に係るPHRへの対応を踏まえた標準様式：自治体検診独自項目情報「胃がん検診の精密検査の対象有無」																													
2	機能修正により、機能IDが変更となった要件について、元の機能IDがわかるように補足を追記した。	左記のとおり <table><tr><th>機能ID</th><th>機能要件</th><th>実装区分</th><th>要件の考え方・理由</th><th>備考（改定内容等）</th></tr><tr><td>0190198 0190584</td><td>検診結果データ登録時、国で示されている検診受診間隔チェック（エラー・アラート）ができること。 ※1 例：胃がん検診におけるX線検査と内視鏡検査の考え方、乳がん検診における2年に1度の隔年受診、HPV検査単独法のアルゴリズム等 ※2 地方自治体において独自の検診間隔で検診を実施している場合は、機能ID0190201に従いチェック（エラー・アラート）ができること。 （機能ID0190201は、機能ID0190052の市区町村拡張事業で登録した情報に従ったチェックである）</td><td>◎</td><td>HPV検査単独法のアルゴリズムとは、第40回がん検診のあり方に関する検討会資料「子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について」の5頁に示されているアルゴリズムである。</td><td>旧機能IDは0190198である ・「がん検診のあり方に関する検討会」における議論を踏まえて、令和6年2月14日付けで指針において推奨される子宮頸がん検診にHPV検査単独法が追加された。</td></tr></table> 旧機能IDは0190198である	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	0190198 0190584	検診結果データ登録時、国で示されている検診受診間隔チェック（エラー・アラート）ができること。 ※1 例：胃がん検診におけるX線検査と内視鏡検査の考え方、乳がん検診における2年に1度の隔年受診、HPV検査単独法のアルゴリズム等 ※2 地方自治体において独自の検診間隔で検診を実施している場合は、機能ID0190201に従いチェック（エラー・アラート）ができること。 （機能ID0190201は、機能ID0190052の市区町村拡張事業で登録した情報に従ったチェックである）	◎	HPV検査単独法のアルゴリズムとは、第40回がん検診のあり方に関する検討会資料「子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について」の5頁に示されているアルゴリズムである。	旧機能IDは0190198である ・「がん検診のあり方に関する検討会」における議論を踏まえて、令和6年2月14日付けで指針において推奨される子宮頸がん検診にHPV検査単独法が追加された。																		
機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）																										
0190198 0190584	検診結果データ登録時、国で示されている検診受診間隔チェック（エラー・アラート）ができること。 ※1 例：胃がん検診におけるX線検査と内視鏡検査の考え方、乳がん検診における2年に1度の隔年受診、HPV検査単独法のアルゴリズム等 ※2 地方自治体において独自の検診間隔で検診を実施している場合は、機能ID0190201に従いチェック（エラー・アラート）ができること。 （機能ID0190201は、機能ID0190052の市区町村拡張事業で登録した情報に従ったチェックである）	◎	HPV検査単独法のアルゴリズムとは、第40回がん検診のあり方に関する検討会資料「子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について」の5頁に示されているアルゴリズムである。	旧機能IDは0190198である ・「がん検診のあり方に関する検討会」における議論を踏まえて、令和6年2月14日付けで指針において推奨される子宮頸がん検診にHPV検査単独法が追加された。																										

2. 2月WT・ベンダ分科会後の2.0版案の主な変更内容(母子保健)

No	概要	2.0版案の変更内容																				
	「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」として定められたことに伴う整合対応。	別紙2－1 機能帳票要件の機能ID 0190439に対し反映ができていなかったことから、記載を修正した。																				
1	<table><tr><th>大項目</th><th>中項目</th><th>小項目</th><th>改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)</th><th>機能ID</th><th>機能要件</th><th>健康管理システム</th><th>実装区分 母子保健 (養育医療以外)</th><th>母子保健 (養育医療のみ)</th><th>要件の考え方・理由</th></tr><tr><td>12.統計・報告</td><td>12.1.集計管理機能</td><td>12.1.6.</td><td></td><td>0190439</td><td>「健やか親子21(第2次)」に定められた各市区町調査各指標「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。 ※1 集計ツール(乳幼児健康情報システム)にて利用できる形式でデータを出力、または集計値が出せること ※12 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること</td><td>◎</td><td>◎</td><td>×</td><td>健やか親子21の集計に関しては集計元となる一覧表の作成機能でも要件を満たす内容としている。</td></tr></table>	大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	健康管理システム	実装区分 母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)	要件の考え方・理由	12.統計・報告	12.1.集計管理機能	12.1.6.		0190439	「健やか親子21(第2次)」に定められた各市区町調査各指標「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。 ※1 集計ツール(乳幼児健康情報システム)にて利用できる形式でデータを出力、または集計値が出せること ※12 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること	◎	◎	×	健やか親子21の集計に関しては集計元となる一覧表の作成機能でも要件を満たす内容としている。	
大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	健康管理システム	実装区分 母子保健 (養育医療以外)	母子保健 (養育医療のみ)	要件の考え方・理由													
12.統計・報告	12.1.集計管理機能	12.1.6.		0190439	「健やか親子21(第2次)」に定められた各市区町調査各指標「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。 ※1 集計ツール(乳幼児健康情報システム)にて利用できる形式でデータを出力、または集計値が出せること ※12 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること	◎	◎	×	健やか親子21の集計に関しては集計元となる一覧表の作成機能でも要件を満たす内容としている。													
2	機能修正により、機能IDが変更となった要件について、元の機能IDがわかるように補足を追記した。	機能ID 0190567に対して、9頁No2と同様の対応を行った。																				

3. 次年度継続検討事項

No	概要	検討状況
1	児童福祉法等の一部改正 (児童福祉関係事業の追加)	こども家庭センターの設置等に伴い、システムで必要とされる機能等について検討中。
2	出産・子育て応援交付金	令和6年8月改版にむけて検討予定。
3	予防接種・母子保健のデジタル化 ・PMH実証事業 ・予防接種事務デジタル化 ・母子保健情報連携	デジタル庁において実施中の実証事業の状況を踏まえた対応や、予防接種事務デジタル化および母子保健情報連携対応について、令和8年度の運用開始を想定した改版について検討予定。
4	5種混合ワクチン、新型コロナワクチンの定期接種化	5種混合ワクチンおよび新型コロナワクチンの定期接種化に伴い、機能要件等の精査を予定。